

# 仕 様 書

## 1 品名

感染防止衣 上衣（救急救命士用）

## 2 納入場所、サイズ及び数量

次の納入場所にサイズごとに梱包し、納入すること。

納入場所 (住 所)	S	M	L	LL	3L	合計
広島市消防局警防部救急課 (広島市中区大手町五丁目20番12号)	20	50	70	40	20	200
中消防署警防課 (広島市中区大手町五丁目20番12号)	0	100	150	70	10	330
東消防署警防課 (広島市東区光町二丁目12番6号)	10	60	100	50	10	230
南消防署警防課 (広島市南区的場町二丁目5番14号)	0	100	170	50	20	340
西消防署警防課 (広島市西区都町43番10号)	0	130	110	70	0	310
安佐南消防署警防課 (広島市安佐南区緑井一丁目10番3号)	0	90	150	60	0	300
安佐北消防署警防課 (広島市安佐北区可部南四丁目26番13号)	0	70	120	60	0	250
安芸消防署警防課 (広島県安芸郡海田町堀川町3番12号)	10	50	90	40	10	200
佐伯消防署警防課 (広島市佐伯区五日市中央七丁目25番18号)	0	60	110	50	0	220
合計	40	710	1,070	490	70	2,380

## 3 形状その他

別紙のとおり。

## 4 納入期限

令和8年2月20日（金）

## 5 検査

納入日に本市職員の検査を受けること。

## 6 保証期間等

保証期間は、本品検査受領後1年間とする。ただし、納入者又は製造者の責めに属する不良箇所が生じた場合は、保証期間経過後においても無料で修理又は良品と取替えを行うものとする。

## 7 その他

- (1) 感染防止衣の製作にあたって、工業所有権等に関する法令に抵触する問題及びその他の問題が発生した場合は、受注者側で責任をもって解決すること。
- (2) 落札業者は、契約締結前に消防局担当者に生地見本及び別紙の1使用生地の内容を証明する書類等を提出すること。
- (3) 本仕様書に関し疑義が生じたとき、又は本仕様書に定めのない事項については、本市職員と協議のうえ、決定するものとする。

## 1 使用生地

生地は、救急活動において血液及び嘔吐物等の付着による感染を防止するための機能と強度を有し、帯電防止加工を施した下表のとおりとし、汚れなどのないものを使用すること。

区 分	内 容	備 考
種類	透湿性フィルムを中間層とした3層構造の不織布	表：ポリプロピレン不織布 中間：ポリエチレン透湿フィルム 裏：内ポリエステル、外ポリエチレンの芯鞘構造
厚さ	0.3 mm (±0.1 mm)	JIS-L-1085 測定荷量 0.002 MPa
目付	60 g/m <sup>2</sup> (±5 g/m <sup>2</sup> )	JIS-L-1913
色相	ライトブルー	見本相当色
引張強さ	縦 100N 以上 横 60N 以上	JIS-T-8115 引張速度：100 mm/min つかみ間隔：200 mm
引張伸度	縦 50%以上 横 50%以上	試料幅：50 mm 試験機：定速伸長形
引裂強さ	縦 40N 以上 横 40N 以上	JIS-T-8115
耐水度	50 kPa以上	JIS-L-1092 B法 高水圧法
撥水度	4点以上	JIS-L-1092 A法
透湿度	300 g/m <sup>2</sup> ・h 以上	JIS-L-1099 A-1法
アルコール浸透度	3等級（浸透指数1以下）	JIS-T-8115 耐浸透性試験
人工血液バリア性	クラス6合格	JIS-T-8060 B法
ウィルスバリア性	クラス6合格	JIS-T-8061 B法
防透性	95%以上	JIS-Z-8781-4 準用

## 2 構造

- (1) 長袖（筒袖型）で両脇下にスリットを2カ所設け、スタンドカラー面ファスナー、フロントファスナー、左右胸ポケット及び左右腰ポケットを取り付けること。
- (2) 腰ポケットは、縦 19.0 cm (±1 cm) ×横 19.5 cm (±1 cm) 寸法で左前、右前の2カ所に蓋付きで設けること。また、2カ所の蓋に反射テープを付けること。
- (3) 胸ポケットは、縦 17.0 cm (±1 cm) ×横 13.0 cm (±1 cm) 寸法で左前、右前の2カ所に蓋付きで設けること。また、2カ所の蓋に反射テープを付けること。さらに、左胸ポケットにペン差しを設け、そのペン差し上部に左胸ポケットの蓋が被らないようにすること。
- (4) 上衣の袖口はゴムを入れ伸縮させること。
- (5) サイズをスタンドカラーの内側に表示すること。
- (6) スタンドカラー内側のほぼ中央に吊り下げ用ループを設けること。
- (7) ファスナーはコイルファスナーとすること。
- (8) 背中に背ヨークふらしを設けて反射テープを付けること。また、そのほぼ中央を補強のために縫製すること。
- (9) 前(1)から(8)のほかについては、別図1のとおりとする。

### 3 縫製等

- (1) 各部の縫合は、縫い目の飛び及びはずれがない優良なものとする。
- (2) 縫い代は、各部分に適した十分なものとする。
- (3) 糸調子は、縫い目が優良で縫い曲がりが目立たないものとする。
- (4) 縫い始め及び縫い終わりの箇所（本縫い部分）は、返し縫いをする。

### 4 寸法及び形状

寸法は下表のとおりとし、形状は別図1のとおりとする。（単位：cm）

記号	寸法	サイズ				許容誤差
		M	L	LL	3L	
A	着丈	83.0	86.0	89.0	92.0	±5%
B	肩幅	49.0	51.0	53.0	55.0	〃
C	胸囲	122.0	128.0	132.0	138.0	〃
D	袖丈	60.0	63.0	65.0	67.0	〃
E	首回り	55.0	57.0	59.0	61.0	〃
F	ファスナー長さ	79.0	81.0	84.0	86.0	〃
G	襟高	4.0	4.0	4.0	4.0	〃

(注) 記号は別図1の位置を表す。

### 5 梱包

1着ごとにスタンドカラーのサイズ表示が見える状態でポリプロピレン製の袋に収納し、サイズ別に梱包して、各納入場所に納入すること。

### 6 局名等標識

#### (1) 表示位置

別図1のとおり

#### (2) 表示寸法

別図2のとおり

#### (3) 文字体及び文字色

「広島市消防局」：丸ゴシック文字で再帰反射塗料の紺色

「HIROSHIMA FIRE BUREAU」：角ゴシック文字で再帰反射塗料の紺色

「救急救命士」：丸ゴシック文字で再帰反射塗料の紺色

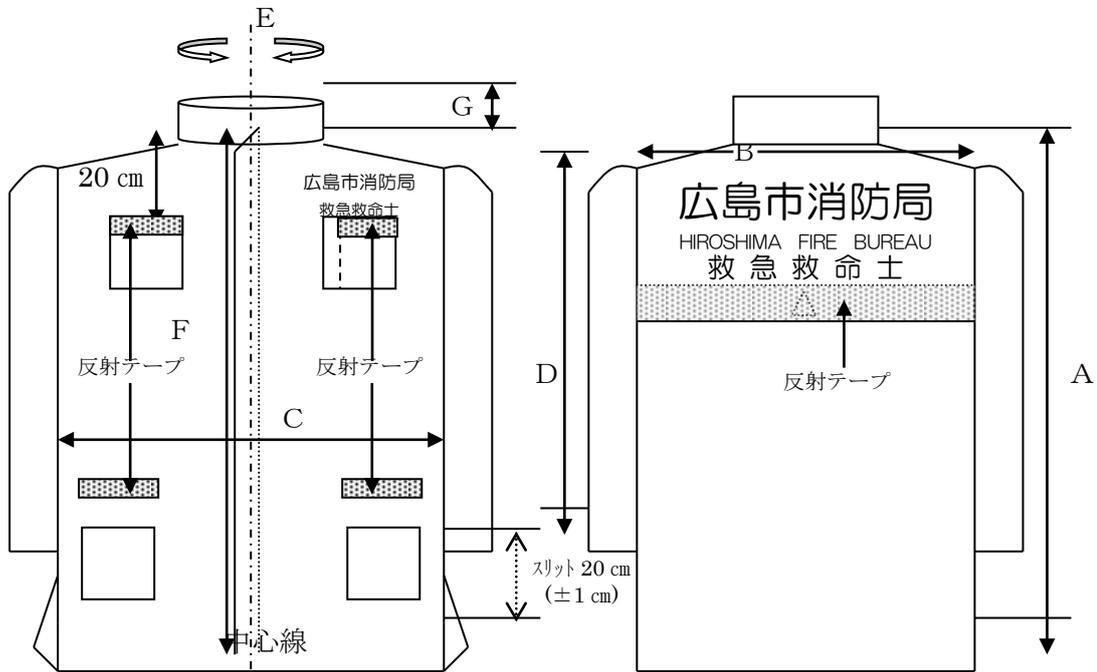
#### (4) その他

落札業者は、表示位置等について、消防局担当者と事前協議を行うこと。また、表示位置等についてデザイン校正を最低1回以上行い消防局担当者の承認を得て、決定すること。

形状及び寸法

〔前面〕

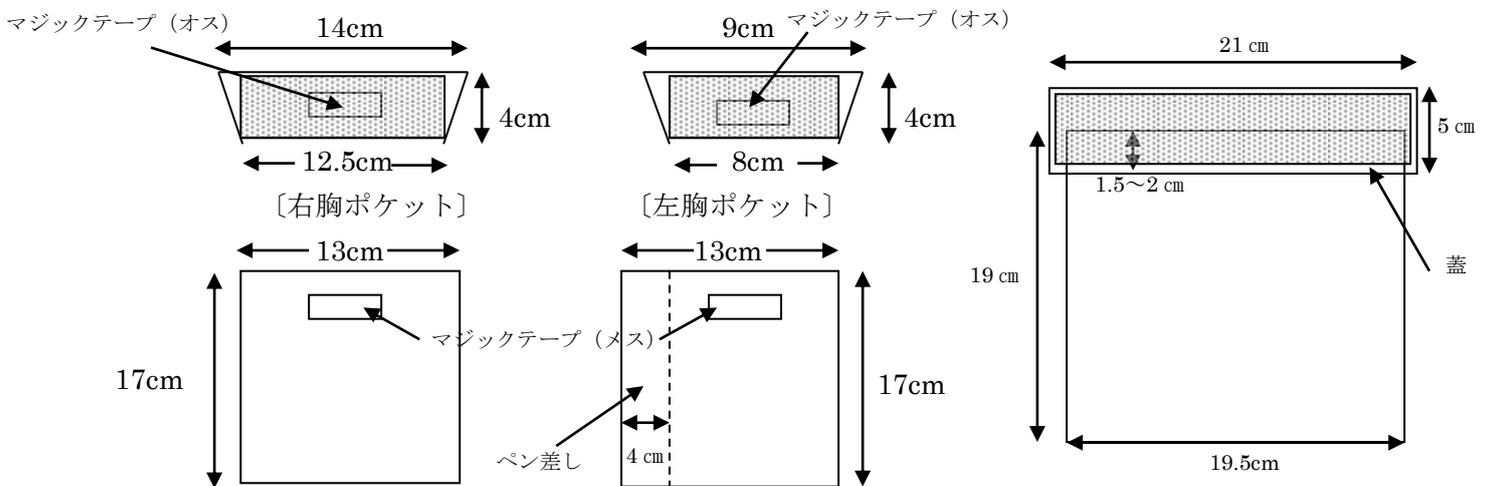
〔後面〕



〔右胸ポケットフタ〕

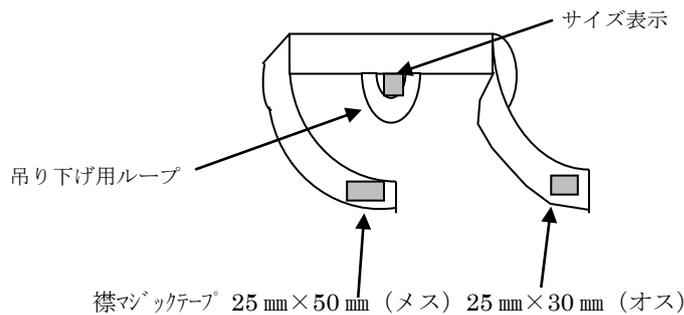
〔左胸ポケットフタ〕

〔腰ポケット〕



胸ポケットマジックテープ 25mm×30mm (オス、メス共)

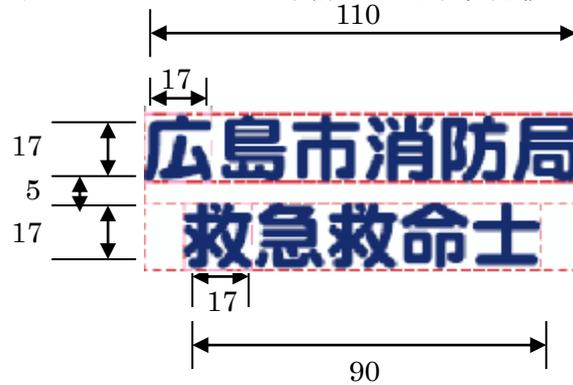
〔スタンドカラー〕



局名等標識

○ 左胸部の局名等標識

※ 下記局名等標識の文字サイズ・文字間隔によらず、記載されている数値とすること。



(単位：mm)

(許容誤差±5 mm)

○ 背部の局名等標識

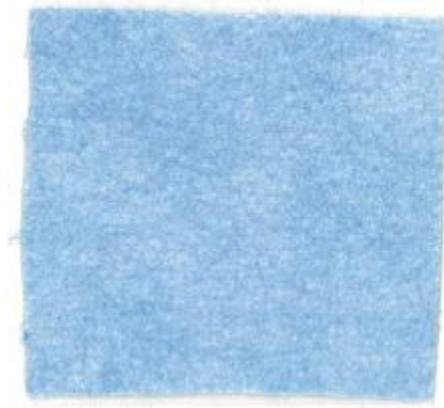
※ 下記局名等標識の文字サイズ・文字間隔によらず、記載されている数値とすること。



(単位：mm)

(許容誤差±10 mm)

色 見 本



# 仕 様 書

## 1 品名

感染防止衣 上衣（一般隊員用）

## 2 納入場所、サイズ及び数量

次の納入場所にサイズごとに梱包し、納入すること。

納入場所 (住 所)	S	M	L	LL	3L	合計
広島市消防局警防部救急課 (広島市中区大手町五丁目20番12号)	50	30	45	20	10	155
中消防署警防課 (広島市中区大手町五丁目20番12号)	0	100	110	30	10	250
東消防署警防課 (広島市東区光町二丁目12番6号)	10	70	80	30	20	210
南消防署警防課 (広島市南区的場町二丁目5番14号)	20	80	110	40	20	270
西消防署警防課 (広島市西区都町43番10号)	0	110	100	30	10	250
安佐南消防署警防課 (広島市安佐南区緑井一丁目10番3号)	0	80	110	30	0	220
安佐北消防署警防課 (広島市安佐北区可部南四丁目26番13号)	0	70	90	40	10	210
安芸消防署警防課 (広島県安芸郡海田町堀川町3番12号)	0	60	90	30	10	190
佐伯消防署警防課 (広島市佐伯区五日市中央七丁目25番18号)	0	70	100	30	10	210
合計	80	670	835	280	100	1,965

## 3 形状その他

別紙のとおり。

## 4 納入期限

令和8年2月20日（金）

## 5 検査

納入日に本市職員の検査を受けること。

## 6 保証期間等

保証期間は、本品検査受領後1年間とする。ただし、納入者又は製造者の責めに属する不良箇所が生じた場合は、保証期間経過後においても無料で修理又は良品と取替えを行うものとする。

## 7 その他

- (1) 感染防止衣の製作にあたって、工業所有権等に関する法令に抵触する問題及びその他の問題が発生した場合は、受注者側で責任をもって解決すること。
- (2) 落札業者は、契約締結前に消防局担当者に生地見本及び別紙の1使用生地の内容を証明する書類等を提出すること。
- (3) 本仕様書に関し疑義が生じたとき、又は本仕様書に定めのない事項については、本市職員と協議のうえ、決定するものとする。

## 1 使用生地

生地は、救急活動において血液及び嘔吐物等の付着による感染を防止するための機能と強度を有し、帯電防止加工を施した下表のとおりとし、汚れなどのないものを使用すること。

区 分	内 容	備 考
種類	透湿性フィルムを中間層とした3層構造の不織布	表：ポリプロピレン不織布 中間：ポリエチレン透湿フィルム 裏：内ポリエステル、外ポリエチレンの芯鞘構造
厚さ	0.3 mm (±0.1 mm)	JIS-L-1085 測定荷量 0.002 MPa
目付	60 g/m <sup>2</sup> (±5 g/m <sup>2</sup> )	JIS-L-1913
色相	ライトブルー	見本相当色
引張強さ	縦 100N 以上 横 60N 以上	JIS-T-8115 引張速度：100 mm/min つかみ間隔：200 mm
引張伸度	縦 50%以上 横 50%以上	試料幅：50 mm 試験機：定速伸長形
引裂強さ	縦 40N 以上 横 40N 以上	JIS-T-8115
耐水度	50 kPa以上	JIS-L-1092 B法 高水圧法
撥水度	4点以上	JIS-L-1092 A法
透湿度	300 g/m <sup>2</sup> ・h 以上	JIS-L-1099 A-1法
アルコール浸透度	3等級（浸透指数1以下）	JIS-T-8115 耐浸透性試験
人工血液バリア性	クラス6合格	JIS-T-8060 B法
ウィルスバリア性	クラス6合格	JIS-T-8061 B法
防透性	95%以上	JIS-Z-8781-4 準用

## 2 構造

- (1) 長袖（筒袖型）で両脇下にスリットを2カ所設け、スタンドカラー面ファスナー、フロントファスナー、左右胸ポケット及び左右腰ポケットを取り付けること。
- (2) 腰ポケットは、縦 19.0 cm (±1 cm) × 横 19.5 cm (±1 cm) 寸法で左前、右前の2カ所に蓋付きで設けること。また、2カ所の蓋に反射テープを付けること。
- (3) 胸ポケットは、縦 17.0 cm (±1 cm) × 横 13.0 cm (±1 cm) 寸法で左前、右前の2カ所に蓋付きで設けること。また、2カ所の蓋に反射テープを付けること。さらに、左胸ポケットにはペン差しを設け、そのペン差し上部に左胸ポケットの蓋が被らないようにすること。
- (4) 上衣の袖口はゴムを入れて伸縮させること。
- (5) サイズをスタンドカラーの内側に表示すること。
- (6) スタンドカラー内側のほぼ中央に吊り下げ用ループを設けること。
- (7) ファスナーはコイルファスナーとすること。
- (8) 背中に背ヨークふらしを設けて反射テープを付けること。また、そのほぼ中央を補強のために縫製すること。
- (9) 前(1)から(8)のほかについては、別図1のとおりとする。

### 3 縫製等

- (1) 各部の縫合は、縫い目の飛び及びはずれがない優良なものとする。
- (2) 縫い代は、各部分に適した十分なものとする。
- (3) 糸調子は、縫い目が優良で縫い曲がりが目立たないものとする。
- (4) 縫い始め及び縫い終わりの箇所（本縫い部分）は、返し縫いをする。

### 4 寸法及び形状

寸法は下表のとおりとし、形状は別図1のとおりとする。（単位：cm）

記号	寸法	サイズ					許容誤差
		S	M	L	LL	3L	
A	着丈	76.0	83.0	86.0	89.0	92.0	±5%
B	肩幅	48.0	49.0	51.0	53.0	55.0	〃
C	胸囲	118.0	122.0	128.0	132.0	138.0	〃
D	袖丈	59.0	60.0	63.0	65.0	67.0	〃
E	首回り	53.0	55.0	57.0	59.0	61.0	〃
F	ファスナー長さ	72.0	79.0	81.0	84.0	86.0	〃
G	襟高	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	〃

(注) 記号は別図1の位置を表す。

### 5 梱包

1 着ごとにスタンドカラーのサイズ表示が見える状態でポリプロピレン製の袋に収納し、サイズ別に梱包して、各納入場所に納入すること。

### 6 局名標識

- (1) 表示位置

別図1のとおり

- (2) 表示寸法

別図2のとおり

- (3) 文字体及び文字色

「広島市消防局」：丸ゴシック文字で再帰反射塗料の紺色

「HIROSHIMA FIRE BUREAU」：角ゴシック文字で再帰反射塗料の紺色

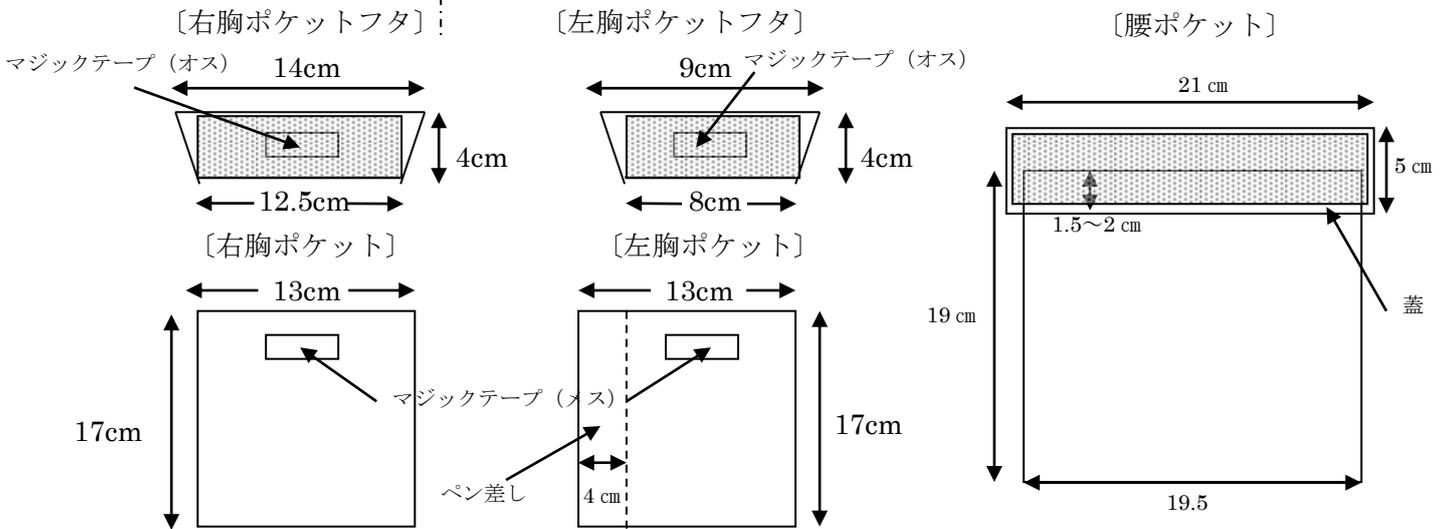
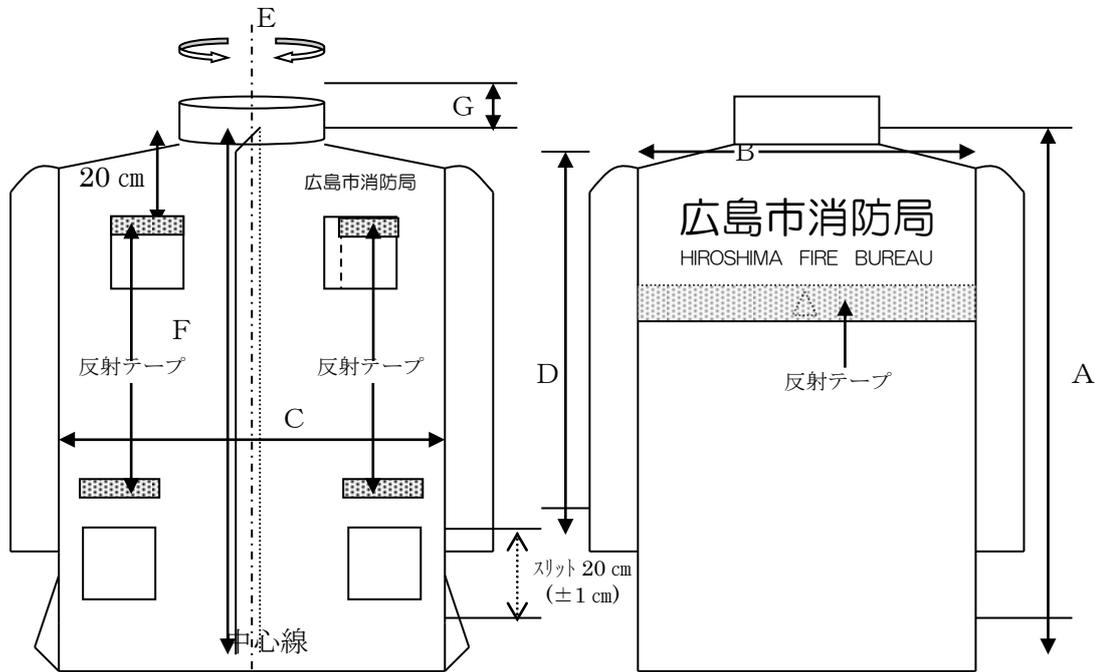
- (4) その他

落札業者は、表示位置等について、消防局担当者と事前協議を行うこと。また、表示位置等についてデザイン校正を最低1回以上行い消防局担当者の承認を得て、決定すること。

形状及び寸法

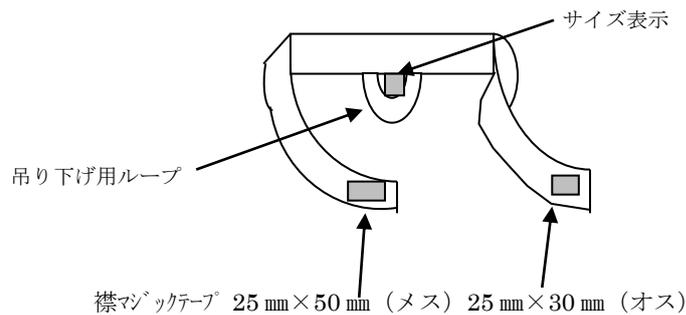
〔前面〕

〔後面〕



胸ポケットマジックテープ 25mm×30mm (オス、メス共)

〔スタンドカラー〕

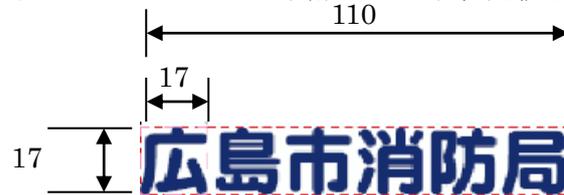


襟マジックテープ 25 mm×50 mm (メス) 25 mm×30 mm (オス)

## 局名標識

## ○ 左胸部の局名標識

※ 下記局名等標識の文字サイズ・文字間隔によらず、記載されている数値とすること。



(単位：mm)

(許容誤差±5 mm)

## ○ 背部の局名標識

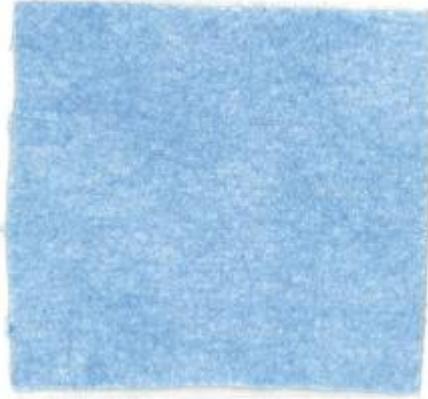
※ 下記局名等標識の文字サイズ・文字間隔によらず、記載されている数値とすること。



(単位：mm)

(許容誤差±10 mm)

色 見 本



# 仕 様 書

## 1 品名

感染防止衣 上衣（指導救命士用）

## 2 サイズ及び数量

サイズ	数量
M	40
L	20
L L	20
3 L	10
合計	90

## 3 形状その他

別紙のとおり。

## 4 納入期限

令和8年2月20日（金）

## 5 納入場所

広島市消防局警防部救急課

広島市中区大手町五丁目20番12号（TEL：082 - 546 - 3461 担当：藤岡）

## 6 検査

納入日に本市職員の検査を受けること。

## 7 保証期間等

保証期間は、本品検査受領後1年間とする。ただし、納入者又は製造者の責めに属する不良箇所が生じた場合は、保証期間経過後においても無料で修理又は良品と取替えを行うものとする。

## 8 その他

- (1) 感染防止衣の製作にあたって、工業所有権等に関する法令に抵触する問題及びその他の問題が発生した場合は、受注者側で責任をもって解決すること。
- (2) 落札業者は、契約締結前に消防局担当者に生地見本及び別紙の1使用生地の内容を証明する書類等を提出すること。
- (3) 本仕様書に関し疑義が生じたとき、又は本仕様書に定めのない事項については、本市職員と協議のうえ、決定するものとする。

## 1 使用生地

生地は、救急活動において血液及び嘔吐物等の付着による感染を防止するための機能と強度を有し、帯電防止加工を施した下表のとおりとし、汚れなどのないものを使用すること。

区 分	内 容	備 考
種類	透湿性フィルムを中間層とした3層構造の不織布	表：ポリプロピレン不織布 中間：ポリエチレン透湿フィルム 裏：内ポリエステル、外ポリエチレンの芯鞘構造
厚さ	0.3 mm (±0.1 mm)	JIS-L-1085 測定荷量 0.002 MPa
目付	60 g/m <sup>2</sup> (±5 g/m <sup>2</sup> )	JIS-L-1913
色相	ライトブルー	見本相当色
引張強さ	縦 100N 以上 横 60N 以上	JIS-T-8115 引張速度：100 mm/min つかみ間隔：200 mm
引張伸度	縦 50%以上 横 50%以上	試料幅：50 mm 試験機：定速伸長形
引裂強さ	縦 40N 以上 横 40N 以上	JIS-T-8115
耐水度	50 kPa以上	JIS-L-1092 B法 高水圧法
撥水度	4点以上	JIS-L-1092 A法
透湿度	300 g/m <sup>2</sup> ・h 以上	JIS-L-1099 A-1法
アルコール浸透度	3等級（浸透指数1以下）	JIS-T-8115 耐浸透性試験
人工血液バリア性	クラス6合格	JIS-T-8060 B法
ウィルスバリア性	クラス6合格	JIS-T-8061 B法
防透性	95%以上	JIS-Z-8781-4 準用

## 2 構造

- (1) 長袖（筒袖型）で両脇下にスリットを2カ所設け、スタンドカラー面ファスナー、フロントファスナー、左右胸ポケット及び左右腰ポケットを取り付けること。
- (2) 腰ポケットは、縦 19.0 cm (±1 cm) × 横 19.5 cm (±1 cm) 寸法で左前、右前の2カ所に蓋付きで設けること。また、2カ所の蓋に反射テープを付けること。
- (3) 胸ポケットは、縦 17.0 cm (±1 cm) × 横 13.0 cm (±1 cm) 寸法で左前、右前の2カ所に蓋付きで設けること。また、2カ所の蓋に反射テープを付けること。さらに、左胸ポケットにはペン差しを設け、そのペン差し上部に左胸ポケットの蓋が被らないようにすること。
- (4) 上衣の袖口はゴムを入れて伸縮させること。
- (5) サイズをスタンドカラーの内側に表示すること。
- (6) スタンドカラーの内側ほぼ中央に吊り下げ用ループを設けること。
- (7) ファスナーはコイルファスナーとすること。
- (8) 背中に背ヨークふらしを設けて反射テープを付けること。また、そのほぼ中央を補強のために縫製すること。
- (9) 前(1)から(8)のほかについては、別図1のとおりとする。

### 3 縫製等

- (1) 各部の縫合は、縫い目の飛び及びはずれがない優良なものとする。
- (2) 縫い代は、各部分に適した十分なものとする。
- (3) 糸調子は、縫い目が優良で縫い曲がりが目立たないものとする。
- (4) 縫い始め及び縫い終わりの箇所（本縫い部分）は、返し縫いをする。

### 4 寸法及び形状

寸法は下表のとおりとし、形状は別図1のとおりとする。（単位：cm）

記号	サイズ			許容誤差	
	寸法	M	L		LL
A	着丈	83.0	86.0	89.0	±5%
B	肩幅	49.0	51.0	53.0	〃
C	胸囲	122.0	128.0	132.0	〃
D	袖丈	60.0	63.0	65.0	〃
E	首回り	55.0	57.0	59.0	〃
F	ファスナー長さ	79.0	81.0	84.0	〃
G	襟高	4.0	4.0	4.0	〃

（注）記号は別図1の位置を表す。

### 5 梱包

1 着ごとにスタンドカラーのサイズ表示が見える状態でポリプロピレン製の袋に収納し、サイズ別に梱包して納入すること。

### 6 局名等標識

#### (1) 表示位置

別図1のとおり

#### (2) 表示寸法

別図2のとおり

#### (3) 文字体及び文字色

「広島市消防局」：丸ゴシック文字で赤色の塗料

「HIROSHIMA FIRE BUREAU」：角ゴシック文字で赤色の塗料

「指導救命士」：丸ゴシック文字で赤色の塗料

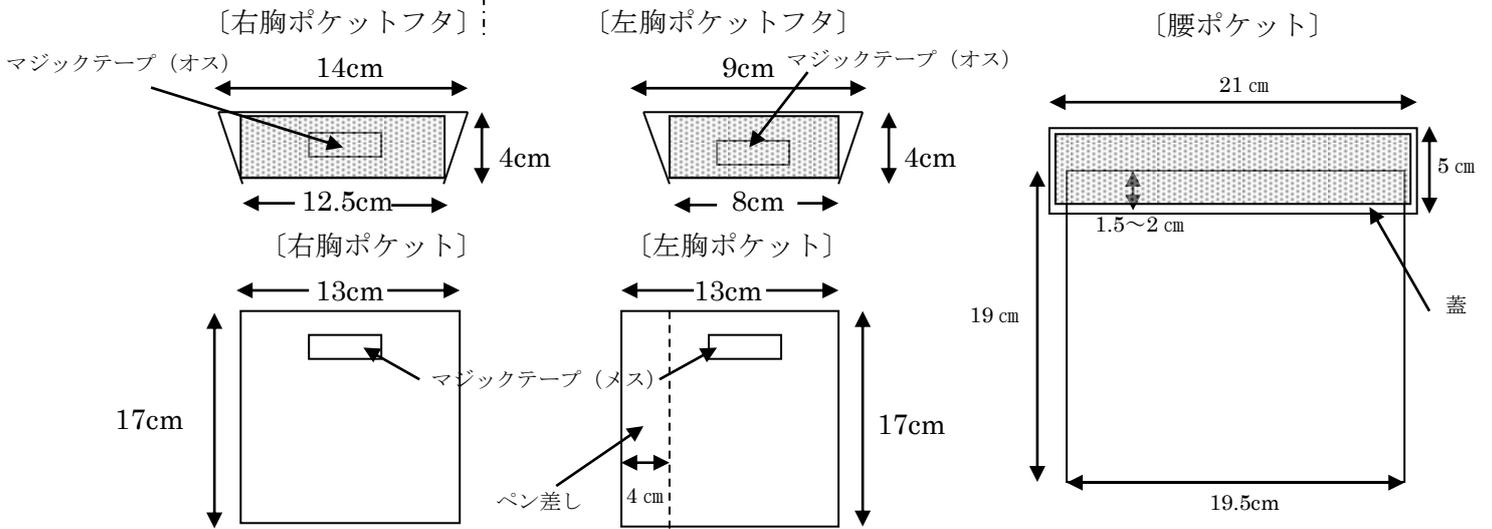
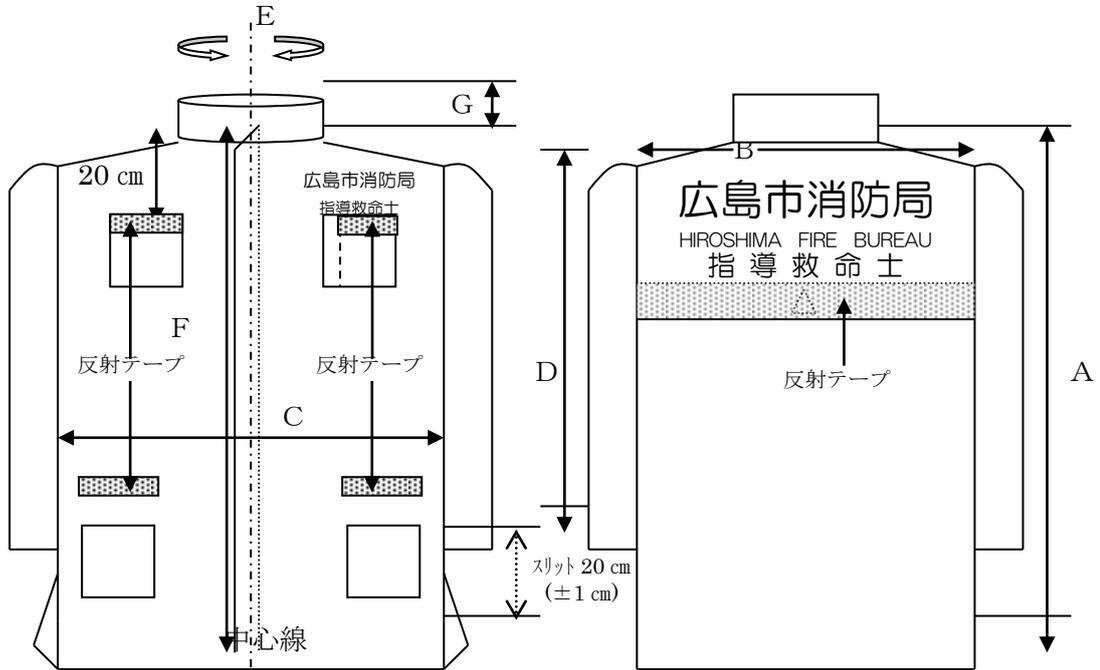
#### (4) その他

落札業者は、表示位置等について、消防局担当者と事前協議を行うこと。また、表示位置等についてデザイン校正を最低1回以上行い消防局担当者の承認を得て、決定すること。

形状及び寸法

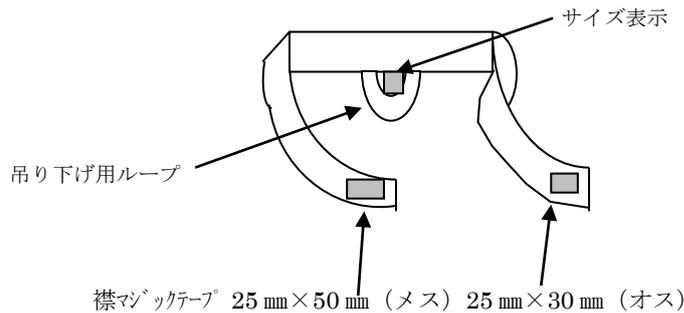
〔前面〕

〔後面〕



胸ポケットマジックテープ 25mm×30mm (オス、メス共)

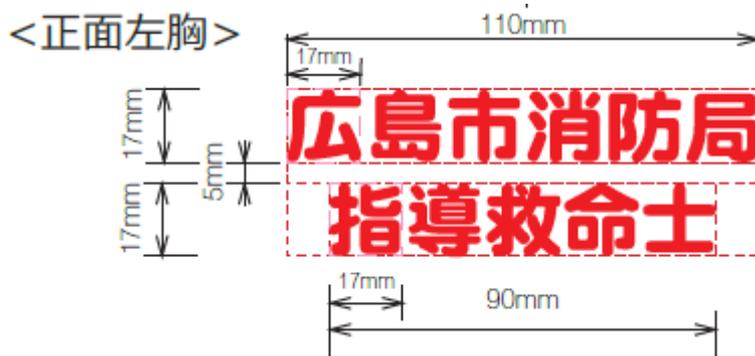
〔スタンドカラー〕



局名等標識

○ 正面左胸の局名等標識

※ 下記局名等標識の文字サイズ・文字間隔によらず、記載されている数値とすること。



(許容誤差±5 mm)

○ 背面の局名等標識

※ 下記局名等標識の文字サイズ・文字間隔によらず、記載されている数値とすること。



(許容誤差±10 mm)

色 見 本

